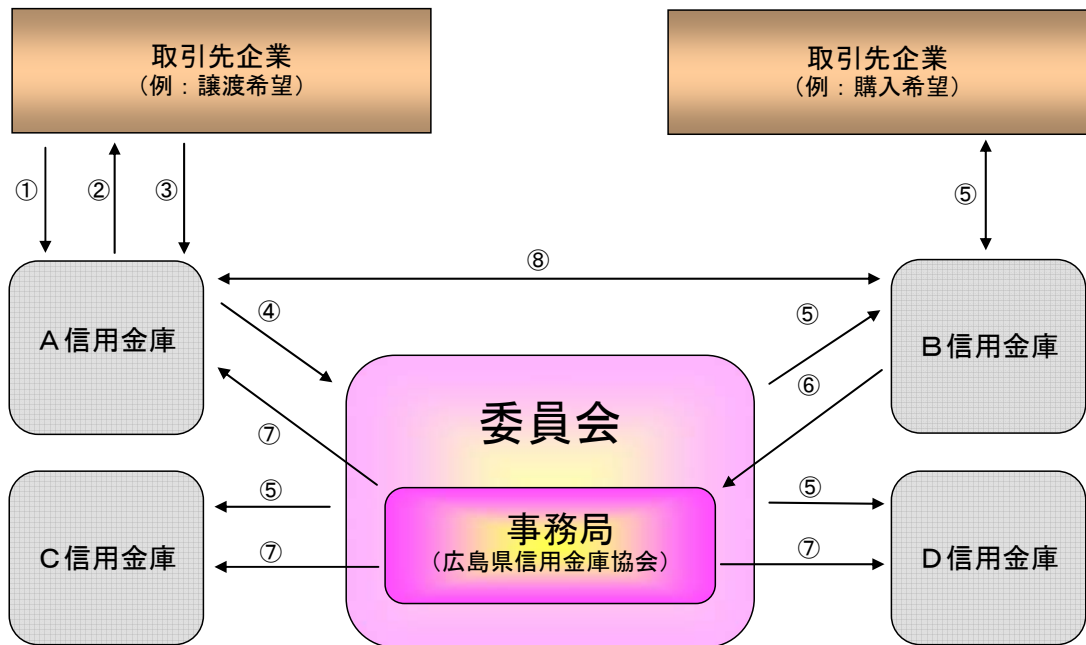


広島県内4信用金庫によるM&Aを用いた事業承継への支援強化

1. 動機(経緯)	<p>中小企業の後継者問題への解決策を提供する手法として、「M&Aを用いた事業承継」に着目し、県内各地区のM&Aに関する企業情報を共有化することにより、各金庫が単独で取り組むよりも一層効果的な対応が可能となることから、広島県内の4信用金庫が合同で取り組むこととした。</p>
2. 概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加信用金庫 … 広島信用金庫、呉信用金庫、しまなみ信用金庫、広島みどり信用金庫 ・ 平成19年4月 各金庫のM&Aへの取組みの現状について意見交換。 5月 委員会発足(各金庫2名+広島県信用金庫協会2名、計10名)、M&Aについての勉強会開催。 9月 4信用金庫で「M&A仲介業務に関する協定書」を締結。 (以降、定期的に委員会を開催し、各金庫からの持込案件を協議。)
3. 成果(効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成20年9月 4信用金庫共同企画として「M&Aセミナー」を県内4地区で開催。 (出席企業数 計92社。複数の譲渡案件を発掘。) ・ 取組み中の案件 … 2件(平成21年1月末現在)
4. 今後の予定(課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・ M&Aを用いた事業承継につながる譲渡案件や売り案件の発掘が課題であり、今後も「M&Aセミナー」の開催等により案件の発掘に努める。

M&Aを用いた事業承継への支援の流れ



- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 取引先企業からA金庫に相談(例:譲渡希望) ② 他信用金庫への情報公開にかかる同意確認 ③ 他信用金庫への情報公開にかかる同意 ④ 委員会へ案件を持ち込み、4信用金庫での取組みを決定 ⑤ 各金庫へ持ち帰り、案件に対する購入希望先を検討 | <ul style="list-style-type: none"> ⑥ 購入希望先が見つかったB金庫が事務局へ連絡 ⑦ 事務局が案件を持ち込んだA金庫へ連絡するとともに、C、D金庫に取組みを一時中断する旨を連絡 ⑧ A金庫とB金庫が個別に交渉(経過を事務局へ報告) |
|---|--|